

食文化の継承

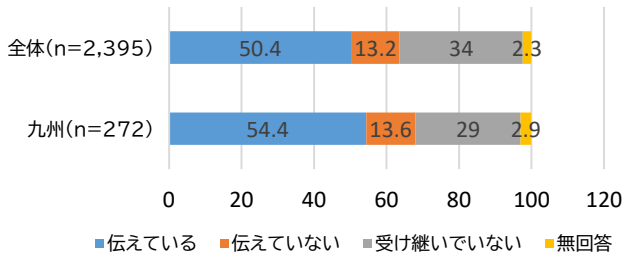
かのやの
食べて育む
知恵袋
2023.3

あなたは食文化を受け継ぎ、伝えていますか？

近年、日本の優れた伝統的な食文化が十分に継承されず、その特色が失われつつあることや、日本人の伝統的な食文化である和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、食文化の継承に向けた食育の推進が図られています。

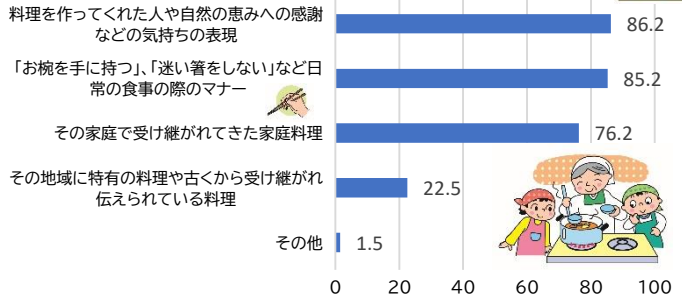
食文化の継承は食を守るだけでなく、地域そのものの良さを守っていくことにも通じます。

受け継いできた食文化を、
地域や次世代に対し伝えていますか。



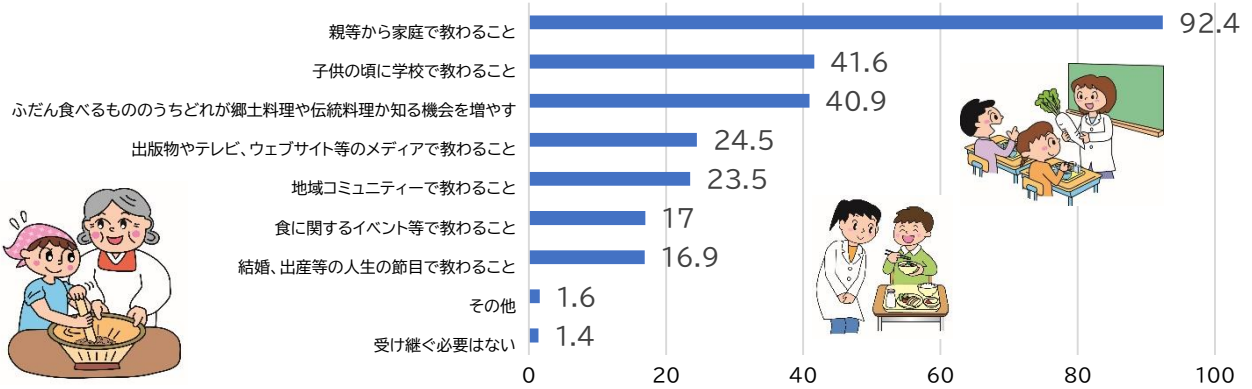
資料：農林水産省「食育に関する意識調査」(令和2(2020)年12月実施)

どのような食文化を受け継いでいますか。



資料：農林水産省「食育に関する意識調査」(令和2(2020)年12月実施)

食文化を受け継ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。



資料：農林水産省「食育に関する意識調査」(令和2(2020)年12月実施)

食文化を受け継ぎ、伝える場として家庭の重要性が示されましたが、核家族化や新型コロナの影響で世代を超えた家族や地域の人と共に食事をする機会が失われ、食の伝統文化を伝える場が少なくなっています。

家庭で、食事のあいさつやマナー、家庭の味など、コミュニケーションをとりながら、一緒に食事をするように心がけましょう。

鹿屋市では食文化の伝承として郷土料理、行事食、食事マナーに関する教室を開催しています。令和5年度も様々な教室を開催予定ですので、鹿屋市のホームページやライン等をご覧ください。



↑ 女子高 郷土料理授業



↑ 小学生 そば打ち教室



↑ 鹿屋市の食育の取組
(鹿屋市ホームページ)